

JAMA・JAPIA

EDIFACT
OSTENQ 導入ガイドライン
V2.02
JAMAEIE142

2013年03月31日

JAMA

Japan Automobile Manufacturers Association, Inc.

一般社団法人 日本自動車工業会
電子情報委員会 ビジネス システム部会

JAPIA

Japan Auto Parts Industries Association

社団法人 日本自動車部品工業会
IT 対応委員会 EDI 部会

このガイドラインは、一般社団法人 日本自動車工業会（JAMA）・電子情報委員会ビジネス システム部会において、一般社団法人 日本自動車部品工業会（JAPIA）・IT 対応委員会 EDI 部会と協同して、日本自動車産業界における部品発注業務の EDI 標準化を目的に、UN/CEFACT が定めた EDI 世界標準である UN/EDIFACT の ‘OSTENQ’ を利用した「納入計画確認、納入進捗確認、納入督促」情報の標準を定めたものである。

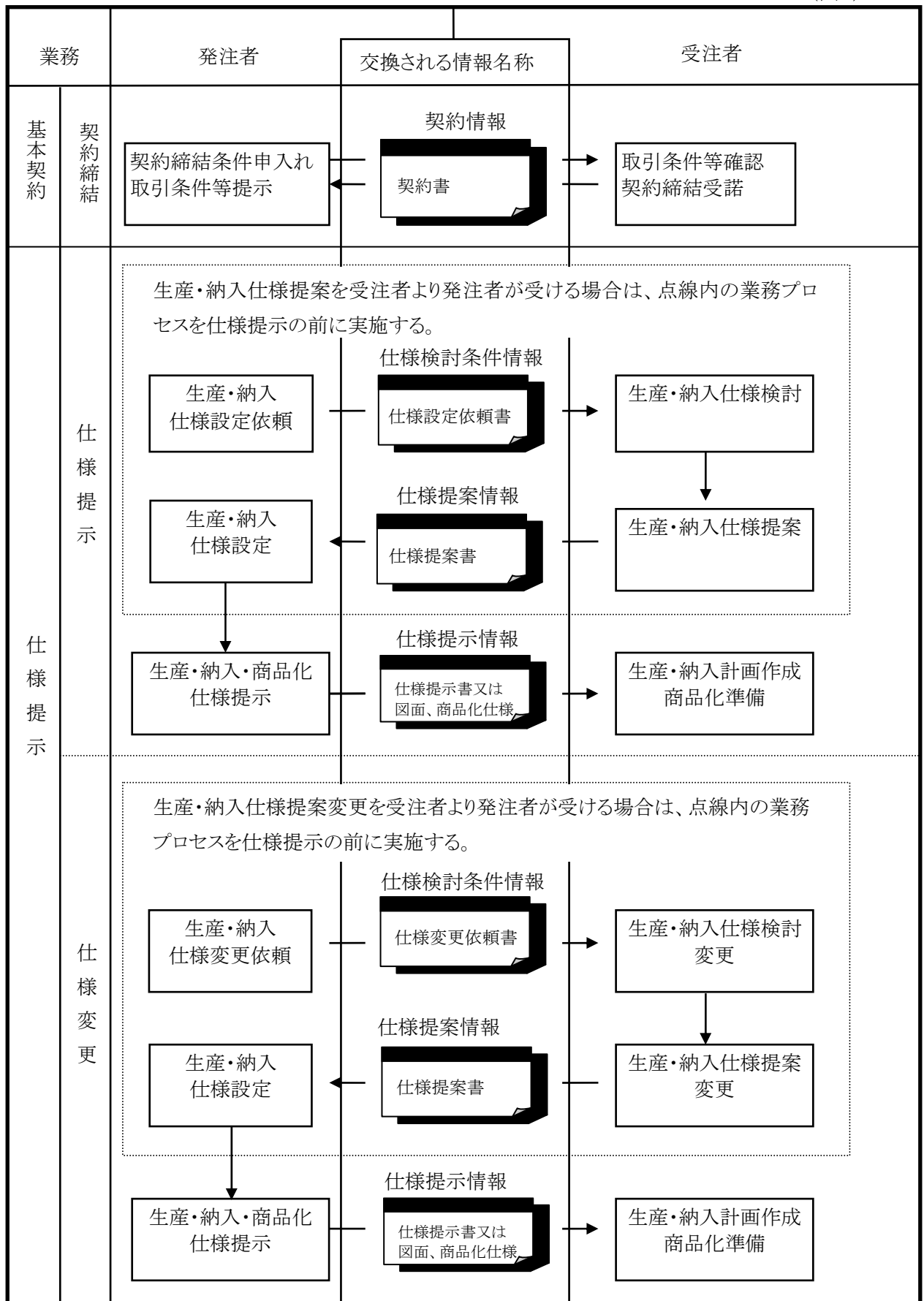
業務プロセスと OSTENQ の位置付けについては、図 1 を参照されたい。

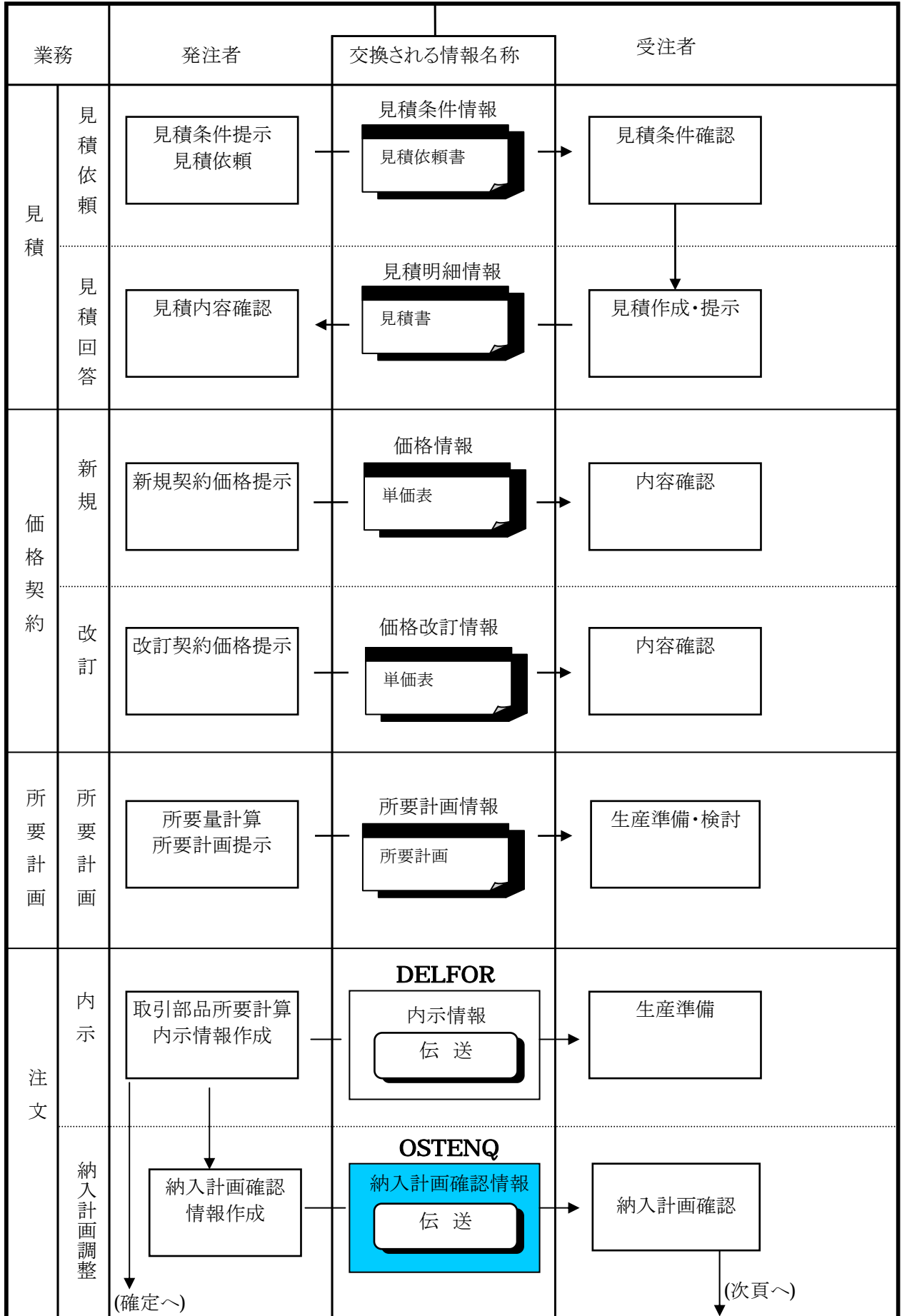
当バージョンは、以下の点が考慮されている。

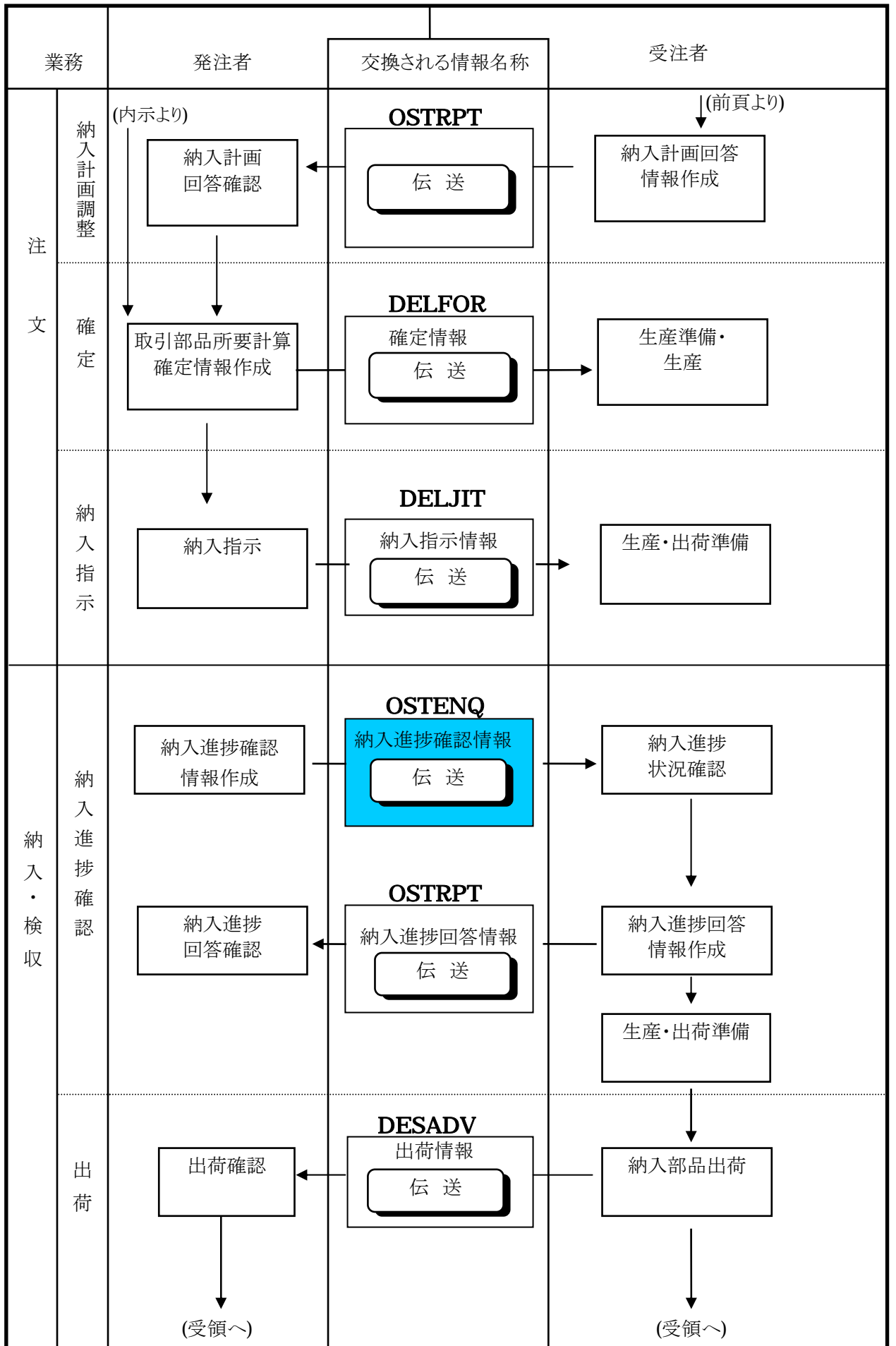
1. UN/EDIFACT の国連バージョン D.07A の採用
2. 3 極（AIAG、ODETTE、JAMA・JAPIA）での合意事項の反映
3. 国内使用実績に即した内容の見直し

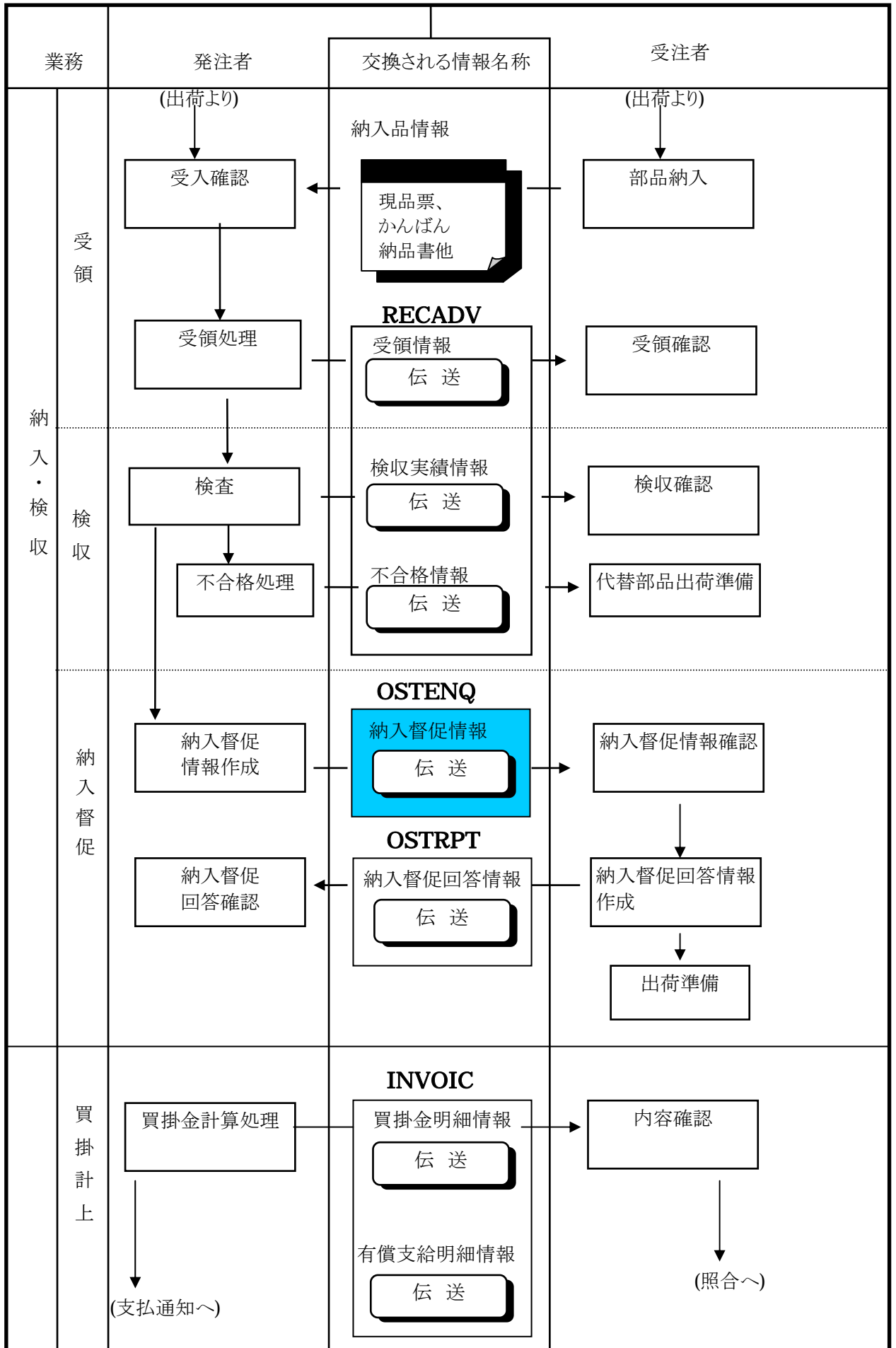
なお、本書を利用する場合には、「JAMA・JAPIA 取引情報標準書（本編、別冊）」を参照されることを推奨する。また、本書を利用して各社におけるメッセージ仕様書を作成する場合には、「JAMA・JAPIA EDIFACT 仕様書作成ガイドライン」を参照されたい。

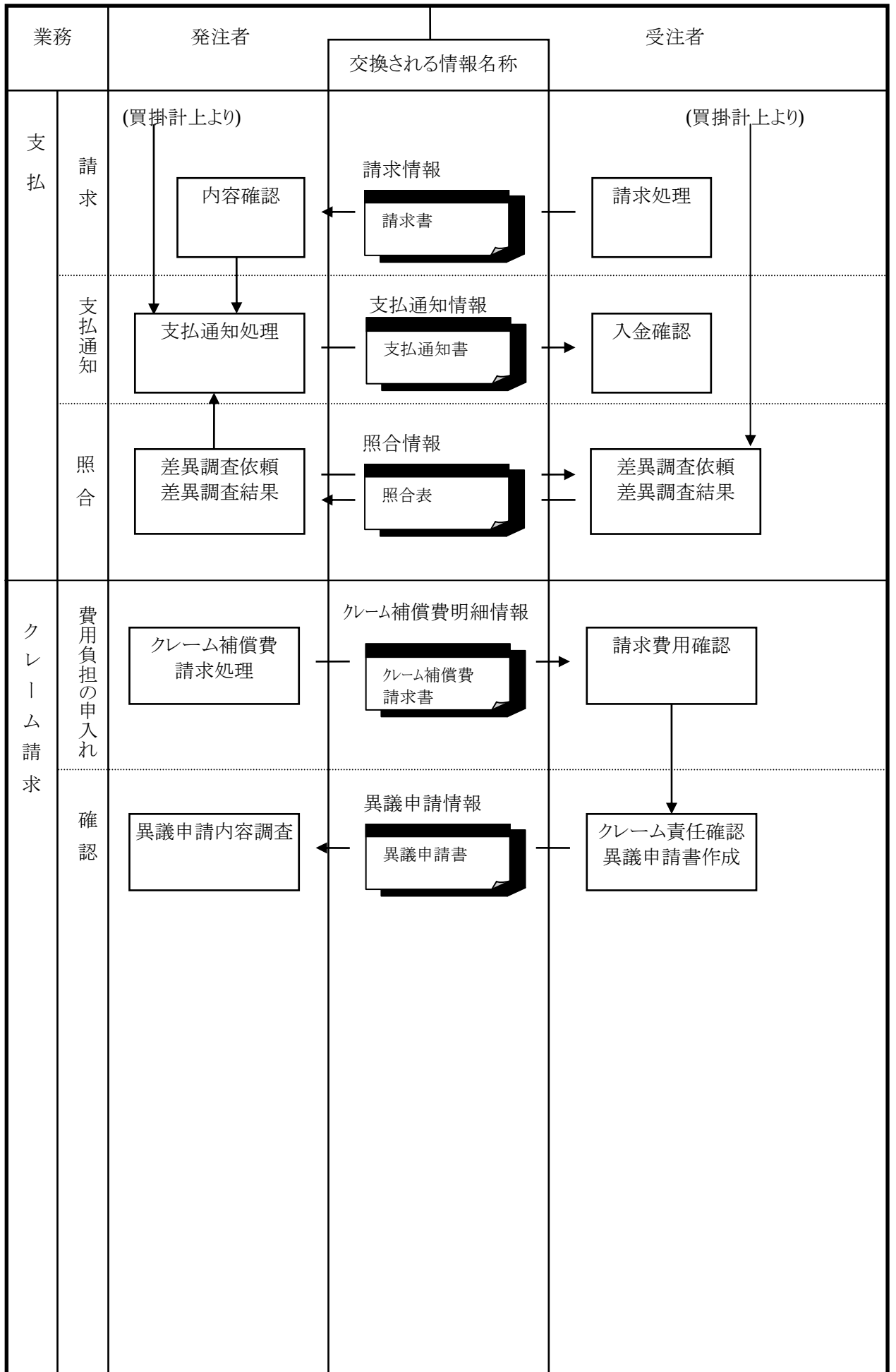
(図1)











目次

前書き	… 1
1. はじめに	… 8
2. OSTENQ メッセージの概要	… 9
2.1 OSTENQ でカバーされるビジネス機能	… 9
2.2 OSTENQ に必要な情報	… 9
2.3 JAMA・JAPIA 遵守事項	… 10
3. モデリング	… 11
4. メッセージ記述	… 12
4.1 セグメント表	… 12
4.1.1 セグメント表の見方	… 12
4.1.2 セグメント表の使用例	… 12
4.1.3 リリース D.07A に対する変更点	… 12
4.1.4 OSTENQ セグメント表	… 14
4.2 JAMA・JAPIA セグメント概説	… 15
4.3 JAMA・JAPIA メッセージ情報	… 17
4.4 セグメント詳細記述	… 23
4.4.1 セグメント詳細記述の見方	… 23
4.4.2 セグメント・グループ記述の見方	… 23
4.4.3 データ値タイプ	… 24
4.4.4 文字セット	… 24
4.4.5 日本語(2バイト文字)表記	… 24
4.4.6 セグメント内でのデータの分離	… 24
4.4.7 OSTENQ セグメント詳細記述使用例	… 25
4.4.8 OSTENQ セグメント詳細記述	… 26
5. 記述例	… 55
6. 交換用サービス・セグメント	… 57
6.1 サービス・セグメント概要	… 58
6.2 UNA	… 58

1. はじめに

UN/EDIFACT とは、United Nations / Electronic Data Interchange For Administration, Commerce and Transport の略であり、全世界規模で一貫性のある EDI 標準を提供するため、国連で策定されたものである。

従って、UN/EDIFACT は、単一の世界標準として、自動車業界のみならず、すべての業界で利用できるように作られている。

このガイドラインにおいて「EDIFACT」という言葉は、自動車業界で利用し易いように、必要な部分を UN/EDIFACT から取り出し策定した業界標準メッセージを意味することにする。

ユーザーが EDIFACT を導入するためには、文法、構造、規約を理解する必要がある。このガイドラインは、その理解を支援するためのものであり、つぎの狙いがある。

- ・利用者の固有フォーマットから EDIFACT フォーマットへの移行を容易にする。
- ・今後の EDI 導入において、EDIFACT を利用した JAMA・JAPIA 標準の利用を促進する。

EDIFACT を使用する利点は、

- ・全世界とデータ交換ができる。
- ・全業種とデータ交換ができる。
- ・業界内の全企業とデータ交換ができる。
- ・企業内のデータ交換にも利用できる。
- ・新規取引先とのデータ交換が容易に実現できる。

これらの利点は、取引企業双方が、このガイドラインのような業界規約を利用する場合に意味がある。特に、ある企業が複数の企業と取引を行う場合に、この標準規約を基準とした EDI フォーマットを企業間で合意することが重要である。

EDIFACT は企業が独自で定めているメッセージについても、記述できるような柔軟性はあるが、標準化の観点では独自項目の見直しが前提となる。

2. OSTENQ メッセージの概要

2.1 OSTENQ でカバーされるビジネス機能

このメッセージは、発注者から受注者に対して、「納入計画確認情報」「納入進捗確認情報」「納入督促情報」を送るメッセージとして使用するものとする。

(1) 納入計画確認情報

発注者が受注者に対し、部品の納入日、数量等について指示通り納入が可能か否かを確認するために通知する情報。受注者は発注者に対し納入計画回答情報を通知する。

(2) 納入進捗確認情報

発注者が受注者に対し、部品の納入日、数量等に関する納入進捗の確認が必要であると判断した場合に通知する情報。受注者は発注者に対し納入進捗回答情報を通知する。

(3) 納入督促情報

発注者が受注者に対し、部品の納入日、数量等の納入遅れが発生している場合に、納入の督促を通知する情報。受注者は発注者に対し納入督促回答情報を通知する。

2.2 OSTENQ に必要な情報

OSTENQ メッセージには、ヘッダーと明細領域が存在する。ヘッダーとして伝送された情報は、明細領域に含まれるすべての明細品目に適用される。

OSTENQ の基本データは以下の通り。

ヘッダー情報

リリース番号

発注者

受注者

明細情報

注文番号または納入指示番号(注文明細番号または納入指示明細番号)

部品番号

数量と日付

2.3 JAMA・JAPIA 遵守事項

ここでは、JAMA・JAPIA(日本自動車業界)としての遵守事項を記述する。

- OSTENQ メッセージのガイドラインは、メッセージ交換に必要な2社間合意において、使用する条件を
取り決める際の標準項目をガイドするものである。最終的な決定は、利用する2社の責任である。
- OSTENQ メッセージはいかなる周期でも発行できる。また、指定できる期間も任意である。
これらの取り決めは、両者間で合意しておく必要がある。
- 1つの指示単位 (UNH-UNT) の中では、1つの発注者、受注者の組み合わせでできる納入計画確認情
報、納入進捗確認情報、納入督促情報を入れる。

3. モデリング

(「JAMA・JAPIA 取引情報標準書 別冊 モデリング」を参照ください。)

4. メッセージ記述

4.1 セグメント表

セグメントとは、タグと呼ばれるセグメントを識別するための3文字の英大文字で始まり、セグメント終了識別子(デフォルトはアポストロフィ)で終了する、一連のメッセージを言う。

セグメント・グループとは、機能的に関連のあるセグメントおよび付加的なセグメント・グループから構成されるメッセージ群を言う。

セグメント表とは、EDIFACT メッセージのセグメント構造を記述した表である。セグメントおよびセグメント・グループを、メッセージのポジション番号順に記述し、情報種単位の構造を示す。

4.1.1 セグメント表の見方

セグメント表において、セグメントはメッセージのポジション番号順に記述している。

セグメント・グループの繰り返しは、上位の(外部)セグメント・グループに含まれることがある。内部グループは、外部グループの終了する前か同時に終了する。内部グループで与えられる情報は、外部グループと密接な関連を持つ。

外部グループの使用は、そこに含まれるセグメントまたは内部グループがすべて使われない時「使用しない」ことになる。1つでも「必須」があれば、必須となる。

セグメント表の左欄(Usage)には、JAMA・JAPIA としての使用要件が記述されている。

- ・M :JAMA・JAPIA 必須項目で国連で M (Mandatory) としているもの。
- ・R :JAMA・JAPIA として必須項目とする。
- ・O :JAMA・JAPIA として任意項目とする。
- ・X :JAMA・JAPIA として使用することを推奨しない。

4.1.2 セグメント表の使用例

メッセージ中に発信元の窓口担当者の連絡先(電話番号など)を送りたいとき、連絡先が含まれる COM セグメントを送るためには、NAD と CTA の両セグメントが必須となる。この場合、セグメント・グループ3は使う必要はない。

(表 4.1-1)

JAMA	Pos.	Seg.	Name	UN	Repeat
Usage	No.	Tag		Usage	
R	0080		SG2	C	99
M	0090	NAD	Name and Address	M	1
X	0100		SG3	C	99
X	0110	RFF	Reference	M	1
X	0120	DTM	Date/Time/Period	C	1
O	0130		SG4	C	5
M	0140	CTA	Contact Information	M	1
O	0150	COM	Communication Contact	C	5

4.1.3 リリース D.07A に対する変更点

当ガイドラインの EDIFACT メッセージの構造や使用するエレメントのコードは、UN/EDIFACT のリリース D.07A を基本としている。

当ガイドラインでは、リリース D.07A に、これらの追加・変更を織り込んだものを標準メッセージとして記述している。

- (1) コード追加
特になし

(2) 追加・変更項目

(表 4.1-2)

Pos.	Seg	分類	内容
0260	UNT	桁数変更	e0074 の最大桁数 n..6 → n..10

4.1.4 OSTENQ セグメント表

(表 4.1-3)

JAMA Usage	Pos. No.	Seg. Tag	Name	UN Usage	Repeat
M	0010	UNH	Message header	M	1
M	0020	BGM	Beginning of message	M	1
M	0030	DTM	Date/time/period	M	5
X	0040	IRQ	Information required	C	1
O	0050	FTX	Free text	C	20
O	0060	SG1	Segment group 1	C	9
M	0070	RFF	Reference	M	1
X	0080	DTM	Date/time/period	C	9
M	0090	SG2	Segment group 2	M	25
M	0100	NAD	Name and address	M	1
O	0110	SG3	Segment group 3	C	5
M	0120	CTA	Contact information	M	1
O	0130	COM	Communication contact	C	5
R	0140	SG4	Segment group 4	C	999
M	0150	DOC	Document/message details	M	1
O	0160	DTM	Date/time/period	C	5
R	0170	SG5	Segment group 5	C	200000
M	0180	LIN	Line item	M	1
O	0190	PIA	Additional product id	C	25
O	0200	IMD	Item description	C	10
X	0210	MEA	Measurements	C	5
X	0220	STS	Status	C	9
O	0230	SG6	Segment group 6	C	99
M	0240	RFF	Reference	M	1
O	0250	DTM	Date/time/period	C	1
O	0260	SG7	Segment group 7	C	99
M	0270	LOC	Place/location identification	M	1
R	0280	DTM	Date/time/period	C	5
R	0290	QTY	Quantity	C	1
M	0300	UNT	Message trailer	M	1

4.2 JAMA・JAPIA セグメント概説

UNB メッセージ交換ヘッダー (Interchange Header) 6章参照

複数のメッセージ (UNH-UNT) をまとめてユニークに識別し、送信するためのサービス・セグメント。

UNH メッセージ・ヘッダー (Message Header)

メッセージの開始と、メッセージをユニークに識別するためのサービス・セグメント。

「納入計画確認、納入進捗確認、納入督促」情報を送信するためのメッセージ分類コードは 'OSTENQ' である。

BGM メッセージの開始 (Beginning of Message)

メッセージに関わるドキュメント名称やドキュメント番号、情報区分コードを示すためのセグメント。
情報区分コードにより、納入計画確認、納入進捗確認、納入督促を識別する。

DTM 日付/時間/期間 (Date/Time/Period)

メッセージの発行日/時刻等を設定するセグメント。

FTX フリー・テキスト (Free Text)

発注者コメントを設定するセグメント。

SG1 セグメント・グループ-1 : RFF-DTM

メッセージ全体に関連する参考情報を設定するセグメント・グループ。

RFF 参照情報 (Reference)

メッセージ全体に関連する参考情報を設定するセグメント。

SG2 セグメント・グループ-2 : NAD-SG3

メッセージ全体に関連する企業情報を設定するセグメント・グループ。

NAD 名前と住所 (Name and Address)

発注者、受注者等の企業情報を設定するセグメント。

SG3 セグメント・グループ-3 : CTA-COM

担当の名前や、コンタクト情報等を設定するセグメント・グループ。

CTA コンタクト先情報 (Contact Information)

担当を設定するセグメント。

COM 通信コンタクト情報 (Communication Contact)

CTA セグメントで指定された担当者、部門に連絡する場合の通信手段、相手先番号を設定するセグメント。

SG4 セグメント・グループ-4 : DOC-DTM-SG5

問合せの内容を設定するセグメント・グループ。

DOC 書類番号情報 (Document/message details)

問合せの対象となる管理番号を設定するセグメント。

DTM 発注日情報 (Date/Time/Period)

発注日を設定するセグメント。

SG5 セグメント・グループ-5 : LIN-PIA-IMD-MEA-STS-SG6-SG7

明細部の詳細情報を設定するセグメント・グループ。

LIN 部品番号情報 (Line Item)

部品の識別番号(部品番号)を設定するセグメント。

PIA 部品詳細情報 (Additional Product ID)

部品に関する追加の情報を設定するセグメント。

IMD 部品の区分、識別情報 (Item Description)

部品に関する情報を設定するセグメント。

SG6 セグメント・グループ-6 : RFF-DTM

各種管理番号を設定するセグメント・グループ。

RFF 参考情報 (Reference)

各種管理番号を設定するセグメント。

DTM 日付/時間/期間 (Date/Time/Period)

発注日を設定するセグメント。

SG7 セグメント・グループ-7 : LOC-DTM-QTY

納入場所、発注日、数量等を設定するセグメント・グループ。

LOC 場所識別 (Place/Location Identification)

納入場所等を設定するセグメント。

DTM 日付/時間/期間 (Date/Time/Period)

発注日、納入指示日/時刻を設定するセグメント。

QTY 数量 (Quantity)

注文数、納入指示数等を設定するセグメント。

UNT メッセージ・トレーラー (Message Trailer)

メッセージの終わりを示すサービス・セグメント。メッセージ内の合計セグメント数およびコントロール用の参照番号を示す。

UNZ メッセージ交換トレーラー (Interchange Trailer) 6章参照

UNB に対応し、メッセージ交換の終了を表わすサービス・セグメント。

4.3 JAMA・JAPIA メッセージ情報

ここでは、JAMA・JAPIA 推奨の OSTENQ の使用方法を記述する。

<ヘッダー部>

0010 UNH 当セグメントはサービス・セグメントであり、EDIFACT 上のメッセージ・タイプの識別を示す。

e0062: 当メッセージを特定する為に、送信者がユニークに設定するメッセージ参照番号。

この番号は UNT.e0062 と等しくなければならない。

S009 のデータ・エレメントは以下の値をとることとする。

e0065: 'OSTENQ'

e0052: 'D'

e0054: '07A'

e0051: 'UN'

e0057: 'GD0000'

0020 BGM 業務要件でのメッセージの識別を示す。

C002.e1001: メッセージの識別を設定する

Code value	Code name	Common usage
347	Order status enquiry	確認情報

C002.e1000: 情報区分コードを設定する。

Code value	Common usage
6311*xxxxxx	納入計画確認情報
7111*xxxxxx	納入進捗確認情報
7511*xxxxxx	納入督促情報

(*は適用業務区分、xxxxxx は各社自由設定域)

C106.e1004: JAMAEIE142-(固定:本ガイドラインの NO) + 各社メッセージ仕様書名

e1056: 各社メッセージ仕様書のバージョン番号

e1060: 各社メッセージ仕様書のリビジョン番号

e1225: 変更情報提供識別を設定する。

'9' (Original)

0030 DTM メッセージの発行日/時刻等を設定する。

C507.e2005:

Code value	Code name	Common usage
137	Document/Message date	発行日/時刻
257	Calculation date	処理日/時刻
540	Instruction's original execution date	オリジナルデータ作成日/時刻

e2380: 上記に対応する具体的な日付

e2379:

Code value	Code name	Description	Common usage
102	CCYYMMDD	Calendar date	年月日
203	CCYYMMDDHHMM	Calendar date including time with minutes	年月日時分
204	CCYYMMDDHHMMSS	Calendar date including time with seconds	年月日時分秒

0050 FTX 発注者コメントを設定する。

e4451: 'CUR' (Customer remarks)

C107.e4441: 漢字コードを設定

C108.e4440: 発注者コメントを記述

0060 SG1 メッセージ全体に関連する参考情報を設定するセグメント・グループ。

0070 RFF 各種管理番号および各種識別・区分を設定する。JAMA コードブック定義項目については、「JAMA・JAPIA 取引情報標準書 別冊 JAMA コードブック」を参照のこと。

C506:

Code of e1153	Code of e1156	Code name	Common usage	Code of e1056
AGK	枝番号、追番等	Application reference number	処理番号	-
ZZZ	H07 (JAMA コード)	Mutually defined reference number	受信確認用件数	92 (Assigned by buyer or buyer's agent)

e1154: 上記に対応する具体的な値。

0090 SG2 メッセージ全体に関連する企業情報を設定するセグメント・グループ。

0100 NAD 発注者、受注者等に関連する企業情報を設定する。

e3035:

Code value	Code name	Common usage
BY	Buyer	発注者
SE	Seller	受注者
MF	Manufacturer of goods	仕入先(受注者と異なる場合使用)
SF	Ship from	出荷元
ST	Ship to	納入先

C082.e3039: 会社企業コード(+事業所コード)

e3055: '92' (Assigned by buyer or buyer's agent)

'289' (JIPDEC/ECPC CII標準企業コード) (JAMA・JAPIA 推奨)

C058.e3124: 企業名(+事業所名)

0110 SG3 担当者や、連絡方法を設定するセグメント・グループ。

0120 CTA 担当を設定する。

e3139:

Code value	Code name	Common usage
DL	Delivery contact	手配担当
IC	Information contact	情報システム担当
SC	Schedule contact	進捗担当

C056.e3413: 部署か担当者のコード
 e3412: 部署名または担当者名

0130 COM 連絡方法を設定する。

C076.e3148: 下記に対応する具体的な e-mail アドレス、ファックス番号、電話番号。
 e3155:

Code value	Code name	Common usage
EM	Electronic mail	e-mail アドレス
FX	Telefax	Fax番号
TE	Telephone	電話番号

0140 SG4 問合せの内容を設定するセグメント・グループ。

0150 DOC 問合せの対象となる管理番号を設定する。

C002.e1001

Code value	Code name	Common usage
105	Purchase order	注文番号
640	Delivery order	納入指示番号
347	Order status enquiry	管理番号を指定しない場合のダミーコード

C503.e1004: 上記に対応する具体的な値
 e1366: 枝番号、追番等

0160 DTM 発注日を設定する。

C507.e2005: '4' (Order date/time) 発注日
 e2380: 上記に対応する具体的な日付
 e2379: '102' (CCYYMMDD)

<明細部>

0170 SG5 明細部の詳細情報を設定するセグメント・グループ。

0180 LIN 部品の識別番号(部品番号)を設定する。

C212.e7140: 部品番号
 e7143: 'IN' (Buyer's Item number)

0190 PIA 部品に関する追加の情報を設定する。

e4347: '1' (Additional identification)
 C212:

Code of e7143	Code name	e7140
CL	Color number	部品色
EC	Engineering change level	設計変更情報
VN	Vendor item number	受注者部品番号

0200 IMD 部品に関する情報を設定する。JAMA コードブック定義項目については「JAMA・JAPIA 取引情報標準書 別冊 JAMA コードブック」を参照のこと。

項目	e7077	C272.e7081	C272. e3055	C273. e7009	C273. e3055	C273. e7008
部品名称	F	8	-	-	-	部品名称
受注者部品名称	F	E17(JAMA コード)*1	290	-	-	受注者部品名称
防錆区分	S	116	-	内訳コード*(各社)*2	92	-
通常/緊急区分 (部品単位)	S	A03(JAMA コード)*1	290	内訳コード*(各社)*2	92	-
緊急追送区分	S	A06(JAMA コード)*1	290	内訳コード*(各社)*2	92	-
時刻コード	S	B01(JAMA コード)*1	290	内訳コード*(各社)*2	92	-
重点管理部品	S	E02(JAMA コード)*1	290	内訳コード*(各社)*2	92	-
部品加工状態区分	S	E03(JAMA コード)*1	290	内訳コード*(各社)*2	92	-
重要保安部品コード	S	E09(JAMA コード)*1	290	内訳コード*(各社)*2	92	-
部品識別	S	E14(JAMA コード)*1	290	内訳コード*(各社)*2	92	内訳コード*(各社)*2
材料手配区分	S	E15(JAMA コード)*1	290	内訳コード*(各社)*2	92	-

*1: JAMA コードブック参照のこと

*2: 各社で設定した内訳コードを指定

上記UNコードに対応する Code name は以下の通り。

Code of e7077	Code of e7081	Code of e3055	Code name
F			Free-form
S			Structured (from industry code list)
	116		Corrosion resistance
		92	Assigned by buyer or buyer's agent
		290	JAMA

0230 SG6 各種管理番号を設定するセグメント・グループ。

0240 RFF 各種管理番号を設定する。

C506.e1153:

Code value	Code name	Common usage
AAN	Delivery schedule Number	納入指示明細番号
AAJ	Delivery order number	納入指示番号
ON	Order number	注文番号
PS	Purchase order number suffix	注文明細番号

e1154: 上記に対応する具体的な値

e1156: 枝番号、追番等

0250 DTM 発注日を設定する。

C507.e2005: '4'(Order date/time) 発注日

e2380: 上記に対応する具体的な日付

e2379: '102'(CCYYMMDD)

0260 SG7 納入場所、発注日、数量等を設定するセグメント・グループ。

0270 LOC 納入場所等を設定する。

e3227:

Code value	Code name	Common usage
7	Place of delivery	供給ライン
11	Place/port of discharge	納入場所
18	Warehouse	倉庫
54	Manufacturing department	供給工程

C517.e3225: それぞれの場所を示すコード

e3055: '92' (Assigned by buyer or buyer's agent)

e3224: それぞれの場所の名称

0280 DTM 発注日、納入指示日/時刻を設定する。

C507.e2005:

Code value	Code name	Common usage
2	Derivery date/time,requested	納入指示日/時刻
4	Order date/time	発注日

e2380: 上記に対応する具体的な日付

e2379:

Code value	Code name	Description	Common usage
7	CCYYMMW	Week within a calendar month	年月週
8	CCYYMMDDS	Shift within a calendar day	年月日シフト
9	CCYYMMDDPP	Time period within a calendar day	年月日時間帯 (パターン)又は、 年月日便
102	CCYYMMDD	Calendar date	年月日
203	CCYYMMDDHHMM	Carendar date including time with minutes	年月日時分
610	CCYYMM	Month within a calendar year	年月
614	CCYYMMA	Format of ten days period	年月旬
616	CCYYWW	Week within a calendar year	年週 (1月1週:WW =01)

0290 QTY 注文数、納入指示数等を設定する。

C186.e6063:

Code value	Code name	Common usage
21	Ordered quantity	注文数
83	Backorder quantity	バックオーダー数
113	Quantity to be delivered	納入指示数
119	Short shipped	未納数量

e6060: 数量

e6411: 数量単位 (指定しない場合は‘個’を表す)

Code value	Code name	Common usage
C62	Piece	個 (枚、本含む)
CS	Case	箱
CMQ	Cubic centimetre	立方センチメートル
GRM	Gram	グラム
K6	Kilolitre	キロリットル
KGM	Kilogram	キログラム
LTR	Litre	リットル
MLT	Millilitre	ミリリットル
MMT	Millimetre	ミリメートル
MTK	Square metre	平方メートル
MTQ	Cubic metre	立方メートル
MTR	Metre	メートル
SET	Set	セット

0300 UNT メッセージ・トレーラー

e0074: UNH-UNT 間のセグメント数 (UNH, UNT も含む)

e0062: UNH.e0062 と同じもの

4.4 セグメント詳細記述

セグメント詳細記述では、セグメント記述およびセグメント・グループ記述が、出現順（ポジション番号順）に記述される。

4.4.1 セグメント詳細記述の見方

Segment : セグメント・タグ。3文字の英大文字。

Position : セグメントの出現順番号。0010 より 10 番ごとに打たれる。

Group : 所属するセグメント・グループ。

Level : セグメント・グループの階層度。

Usage : 必須(Mandatory)か任意(Conditional)かを示す。

Purpose : セグメントの使用目的。

Comments : コメント。

Examples : 使用例を記述

<Data Elements 内の項目>

Usage : 国連で M (必須) としているものは JAMA・JAPIA として M (必須項目) とする。
国連で C (任意) としているものについて、JAMA・JAPIA としての取り扱いを以下のように定める。

R : JAMA・JAPIA として必須項目とする。

O : JAMA・JAPIA として任意項目とする。

X : JAMA・JAPIA として使用することを推奨しない。

D-Elm : データエレメント

C-Elm : 構成エレメント

Name : データエレメント、構成エレメントの名称

Attribute : 国連で定めた必須 (M) / 任意 (C) と最大桁数

4.4.2 セグメント・グループ記述の見方

Segment : セグメント・グループ名。

Position : セグメントの出現順番号。0010 より 10 番ごとに打たれる。

Usage : 必須(Mandatory)か任意(Conditional)かを示す。

Purpose : セグメント・グループの使用目的。

Comments : コメント。

<Segments and Segment groups 内の項目>

Usage : 国連で M (必須) としているものは JAMA・JAPIA として M (必須項目) とする。
国連で C (任意) としているものについて、JAMA・JAPIA としての取り扱いを以下のように定める。

R : JAMA・JAPIA として必須項目とする。

O : JAMA・JAPIA として任意項目とする。

X : JAMA・JAPIA として使用することを推奨しない。

Segment : セグメント・タグ及びセグメント・グループ名

Name : セグメント名

Attribute : 国連で定めた必須 (M) / 任意 (C) と最大桁数

4.4.3 データ値タイプ

下表は、EDIFACTにおけるデータ値のタイプを表わす。

数値データタイプにおいて、小数点は明示的に送る。小数点と負記号はデータ長に含めない。また、正記号(+)はデータの分離記号として使われるため使用しない(符号なし数は正の数とみなす)。

(表 4.4-1)

表現	説明
a	英字
n	数字
an	英数字
a35	35 文字の英字 (固定長)
n35	35 桁の数字 (固定長)
an35	35 文字の英数字 (固定長)
a..35	最大 35 文字の英字
n..35	最大 35 桁の数字
an..35	最大 35 文字の英数字

4.4.4 文字セット

ISO 標準では、EDIFACT メッセージ内で使用できる文字セットとして UNOA-UNOK, UNOX, UNOY を規定している。UN/ECE レベル A(UNOA)では、英大文字、数字および特定の特殊文字の使用を許している。文字セットはサービス・セグメント UNB で指定する。これは、自動車業界の業務要件に適合しており、我々が推奨している英語の利用要件をサポートしている。

4.4.5 日本語 (2 バイト文字) 表記

EDIFACT のデータとしての日本語 (2 バイト文字) 表記は推奨しない。コードによる記述や、英大文字による英語またはローマ字での記述を推奨する。

日本語表記が必要な場合は、文字セットを UNOX とし、属性が英数字として表現されている場所に 2 バイト 1 文字として記述する。

半角カタカナの使用は推奨しない。

4.4.6 セグメント内でのデータの分離

下表は国連で定められている分離記号を示している。これらの記号は、UNA (サービス・ストリング・アドバイス) によってユーザーが自由に定義できるが、以下の記号 (デフォルト) の使用を推奨する。

(表 4.4-2)

文字	記号	使用法
アポストロフィ	'	セグメントの終了
正 (プラス) 符号	+	セグメント・タグとデータ・エレメントの分離
コロン	:	構成データ・エレメントの分離
疑問符	?	分離記号を本来の意味として使う場合の識別

4.4.7 OSTENQセグメント詳細記述使用例

Segment: **NAD** Name and address
 Position: 0090
 Group: Segment Group 2
 Level: 2
 Usage: Mandatory
 Purpose: To specify the name/address and their related function, either only and/or unstructured by CO58 or structured by CO80 thru 3207.
 Comments: 発注者・受注者を設定する
 Examples: NAD+BY+T1000::92'

M (1/1)

JAMA・JAPIA の Usage

Occurs n/m
 n: 出現回数
 m: Max use

JAMA・JAPIA の Usage

Data Elements

コード名

国連規定の属性

Usage	D-Elm	C-Elm	Name	Attributes
M	3035		PARTY QUALIFIER	M an..3
		BY	Buyer 発注者	
		SE	Seller 受注者	
R	C082		PARTY IDENTIFICATION DETAILS	C
M	3039		Party identification 会社企業コード(+事業所コード)	M an..35
X	1131		Code list qualifier	C an..3
R	3055		Code list responsible agency, coded	C an..3
		92	Assigned by buyer or buyer's agent	
		289	JIPDEC/ECPC CII標準企業コード(JAMA・JAPIA推奨)	
O	C058		NAME AND ADDRESS	C
M	3124		Name and address line 企業名(+事業所名)	M an..35
O	3124		Name and address line	C an..35
O	3124		Name and address line	C an..35
O	3124		Name and address line	C an..35
O	3124		Name and address line	C an..35
X	C080		PARTY NAME	C
X	3036		Party name	M an..35
X	3036		Party name	C an..35

コード値

コードの説明

エレメント・データの説明

4.4.8 OSTENQセグメント詳細記述

Segment: **UNH** Message header M (1/1)
Position: 0010
Group:
Level: 0
Usage: Mandatory
Purpose: To head, identify and specify a message.
Comments: 当セグメントはサービス・セグメントであり、EDIFACT上のメッセージ・タイプの識別を示す。
Examples: UNH+AAAA01+OSTENQ:D:07A:UN:GD0000'

Data Elements

Usage	D-Elm	C-Elm	Name	Attributes
M	0062		MESSAGE REFERENCE NUMBER メッセージ参照番号	M an..14
M	S009		MESSAGE IDENTIFIER	M
M		0065	Message type identifier OSTENQ Delivery schedule message	M an..6
M		0052	Message type version number D Draft version/UN/EDIFACT Directory	M an..3
M		0054	Message type release number 07A Release 2007 A	M an..3
M		0051	Controlling agency UN UN/ECE/TRADE/WP	M an..2
R		0057	Association assigned code GD0000	C an..6
X	0068		COMMON ACCESS REFERENCE	C an..35
X	S010		STATUS OF THE TRANSFER	C
X		0070	Sequence message transfer number	M n..2
X		0073	First/last sequence message transfer indication	C a1

Segment: **BGM** Beginning of message M (1/1)
 Position: 0020
 Group:
 Level: 0
 Usage: Mandatory
 Purpose: To indicate the type and function of a message and to transmit the identifying number.
 Comments: 業務要件でのメッセージの識別を設定する。
 Examples: BGM+347:::7111111000+JAMAEIE142-ABC-GUIDE: VER1.0:REL0.1+9'

Data Elements

Usage	D-Elm	C-Elm	Name	Attributes
R	C002		DOCUMENT/MESSAGE NAME	C
R		1001	Document name code	C an..3
			347 Order status enquiry 確認情報	
X		1131	Code list identification code	C an..17
X		3055	Code list responsible agency code	C an..3
R		1000	Document name	C an..35
			情報区分コード	
			'6311*xxxxx' 納入計画確認情報	
			'7111*xxxxx' 納入進捗確認情報	
			'7511*xxxxx' 納入督促情報	
			(*は適用業務区分、xxxxxは各社自由設定域)	
R	C106		DOCUMENT/MESSAGE IDENTIFICATION	C
R		1004	Document identifier	C an..35
			JAMAEIE142-(固定:本ガイドラインのNO)+各社メッセージ仕様書名	
O		1056	Version identifier	C an..9
			各社メッセージ仕様書のバージョン番号	
O		1060	Revision identifier	C an..6
			各社メッセージ仕様書のリビジョン番号	
R	1225		MESSAGE FUNCTION CODE	C an..3
			変更情報提供識別	
			9 Original オリジナルを送る	
X	4343		RESPONSE TYPE CODE	C an..3

Segment: **DTM** Date/time/period M (1/5)
Position: 0030
Group:
Level: 1
Usage: Mandatory
Purpose: To specify date, and/or time, or period.
Comments: メッセージの発行日/時刻等を設定する。
Examples: DTM+137:20021210:102'

Data Elements

Usage	D-Elm	C-Elm	Name	Attributes
M	C507		DATE/TIME/PERIOD	M
M		2005	Date or time or period function code qualifier	M an..3
			137 Document/Message date 発行日/時刻	
			257 Calculation date 処理日/時刻	
			540 Instruction's original execution date オリジナルデータ作成日/時刻	
R		2380	Date or time or period text	C an..35
			上記に対応する具体的な日付	
R		2379	Date or time or period format code	C an..3
			102 CCYYMMDD 年月日	
			203 CCYYMMDDHHMM 年月日時分	
			204 CCYYMMDDHHMMSS 年月日時分秒	

Segment: **FTX** Free text O (1/20)
 Position: 0050
 Group:
 Level: 1
 Usage: Conditional
 Purpose: To provide free form or coded text information.
 Comments: 発注者コメントを設定する。
 Examples: FTX+CUR+++ABCDE'

Data Elements

Usage	D-Elm	C-Elm	Name	Attributes
M	4451		TEXT SUBJECT CODE QUALIFIER CUR Customer remarks 発注者コメント	M an..3
X	4453		FREE TEXT FUNCTION CODE	C an..3
O	C107		TEXT REFERENCE	C
M		4441	Free text description code 漢字コードを設定	M an..17
X		1131	Code list identification code	C an..17
X		3055	Code list responsible agency code	C an..3
R	C108		TEXT LITERAL	C
M		4440	Free text 発注者コメント	M an..512
O		4440	Free text	C an..512
O		4440	Free text	C an..512
O		4440	Free text	C an..512
X	3453		LANGUAGE NAME CODE	C an..3
X	4447		FREE TEXT FORMAT CODE	C an..3

Segment: **Segment Group 1** O (1/9)
Position: 0060
Usage: Conditional
Purpose:
Comments: メッセージ全体に関連する参考情報を設定するセグメント・グループ。
Notes:

Segments and Segment Groups

Usage	Segment	Name	Attributes
M	RFF	Reference	M 1
X	DTM	Date/time/period	C 9

国連コードを使用する場合

M (1/1)

Segment: **RFF** Reference
 Position: 0070
 Group: Segment Group 1
 Level: 1
 Usage: Mandatory
 Purpose: To specify a reference.
 Comments: 各種管理番号を設定する。
 Examples: RFF+AGK:SHORI-NO'

Data Elements

Usage	D-Elm	C-Elm	Name	Attributes
M	C506		REFERENCE	M
M		1153	Reference code qualifier AGK Application reference number 処理番号	M an..3
R		1154	Reference identifier 上記に対応する具体的な値	C an..70
O		1156	Document line identifier 枝番号、追番等	C an..6
X		1056	Version identifier	C an..9
X		1060	Revision identifier	C an..6

JAMA コードを使用する場合

M (1/1)

Segment: **RFF** Reference
 Position: 0070
 Group: Segment Group 1
 Level: 1
 Usage: Mandatory
 Purpose: To specify a reference.
 Comments: 受信確認用件数を設定する。項目の設定方法については「JAMA・JAPIA
 取引情報標準書 別冊 JAMAコードブック」を参照のこと。
 Examples: RFF+ZZZ:1:H07:92'

Data Elements

Usage	D-Elm	C-Elm	Name	Attributes
M	C506		REFERENCE	M
M		1153	Reference code qualifier	M an..3
			ZZZ Mutually defined reference number JAMAコードブック定義項目を使用	
R		1154	Reference identifier	C an..70
			上記に対応する具体的な値	
R		1156	Document line identifier	C an..6
			H07 JAMAコード 受信確認用件数	
R		1056	Version identifier	C an..9
			92 Assigned by buyer or buyer's agent	
X		1060	Revision identifier	C an..6

Segment: **Segment Group 2** M (1/25)
Position: 0090
Usage: Mandatory
Purpose:
Comments: メッセージ全体に関連する企業情報を設定するセグメント・グループ。
Notes:

Segments and Segment Groups

Usage	Segment	Name	Attributes
M	NAD	Name and address	M 1
O	Segment Group 3		C 5

Segment: **NAD** Name and address M (1/1)
Position: 0100
Group: Segment Group 2
Level: 1
Usage: Mandatory
Purpose: To specify the name/address and their related function, either by C082 only and/or unstructured by C058 or structured by C080 thru 3207.
Comments: 発注者、受注者等の企業情報を設定する
Examples: NAD+BY+K001::92+ABC'

Data Elements

Usage	D-Elm	C-Elm	Name	Attributes
R	3035		PARTY FUNCTION CODE QUALIFIER	M an..3
			BY Buyer 発注者	
			MF Manufacturer of goods 仕入先(受注者と異なる場合使用)	
			SE Seller 受注者	
			SF Ship from 出荷元	
			ST Ship to 納入先	
R	C082		PARTY IDENTIFICATION DETAILS	C
M		3039	Party identifier	M an..35
			会社企業コード(+事業所コード)	
X		1131	Code list identification code	C an..17
R		3055	Code list responsible agency code	C an..3
			92 Assigned by buyer or buyer's agent	
			289 (JIPDEC/ECPC CII標準企業コード) (JAMA・JAPIA推奨)	
O	C058		NAME AND ADDRESS	C
M		3124	Name and address description	M an..35
			会社企業名(+事業所名)	
O		3124	Name and address description	C an..35
O		3124	Name and address description	C an..35
O		3124	Name and address description	C an..35
O		3124	Name and address description	C an..35
X	C080		PARTY NAME	C
X		3036	Party name	M an..35
X		3036	Party name	C an..35
X		3036	Party name	C an..35
X		3036	Party name	C an..35
X		3036	Party name	C an..35
X		3045	Party name format code	C an..3
X	C059		STREET	C
X		3042	Street and number or post office box identifier	M an..35
X		3042	Street and number or post office box identifier	C an..35
X		3042	Street and number or post office box identifier	C an..35
X		3042	Street and number or post office box identifier	C an..35
X	3164		CITY NAME	C an..35
X	C819		COUNTRY SUBDIVISION DETAILS	C
X		3229	Country subdivision identifier	C an..9
X		1131	Code list identification code	C an..17
X		3055	Code list responsible agency code	C an..3

X		3228	Country subdivision name	C an..70
X	3251		POSTAL IDENTIFICATION CODE	C an..17
X	3207		COUNTRY IDENTIFIER	C an..3

Segment: **Segment Group 3** O (1/5)
Position: 0110
Usage: Conditional
Purpose:
Comments: 担当者や連絡方法を設定するセグメント・グループ。
Notes:

Segments and Segment Groups

Usage	Segment	Name	Attributes
M	CTA	Contact information	M 1
O	COM	Communication contact	C 5

Segment: **CTA** Contact information M (1/1)
Position: 0120
Group: Segment Group 3
Level: 2
Usage: Mandatory
Purpose: To identify a person or a department to whom communication should be directed.
Comments: 担当を設定する。
Examples: CTA+DL+TAN01'

Data Elements

Usage	D-Elm	C-Elm	Name	Attributes
R	3139		CONTACT FUNCTION CODE	C an..3
		DL	Delivery contact 手配担当	
		IC	Information contact 情報システム担当	
		SC	Schedule contact 進捗担当	
R	C056		CONTACT DETAILS	C
O		3413	Contact identifier 部署か担当者のコード	C an..17
O		3412	Contact name 部署名または担当者名	C an..256

Segment: **COM** Communication contact **O (1/5)**
Position: 0130
Group: Segment Group 3
Level: 3
Usage: Conditional
Purpose: To identify a communication number of a department or a person to whom communication should be directed.
Comments: 連絡方法を設定する。
Examples: COM+12345678:TE'

Data Elements

Usage	D-Elm	C-Elm	Name	Attributes
M	C076		COMMUNICATION CONTACT	M
M		3148	Communication address identifier	M an..512
			下記に対応する具体的なe-mailアドレス、ファックス番号、電話番号	
M		3155	Communication means type code	M an..3
			EM Electronic mail e-mailアドレス	
			FX Telefax Fax番号	
			TE Telephone 電話番号	

Segment: **Segment Group 4** O (1/999)
Position: 0140
Usage: Conditional
Purpose:
Comments: 問合せの内容を設定するセグメント・グループ。
Notes:

Segments and Segment Groups

Usage	Segment	Name	Attributes
M	DOC	Document/message details	M 1
O	DTM	Date/time/period	C 5
R	Segment Group 5		C 200000

Segment: **DOC** Document/message details M (1/1)
Position: 0150
Group: Segment Group 4
Level: 1
Usage: Mandatory
Purpose: To identify documents and details directly related to it.
Comments: 問合せの対象となる管理番号を設定する。
Examples: DOC+105+ORDER-NO'

Data Elements

Usage	D-Elm	C-Elm	Name	Attributes
M	C002		DOCUMENT/MESSAGE NAME	M
R		1001	Document name code	C an..3
			105 Purchase order 注文番号	
			640 Delivery order 納入指示番号	
			347 Order status enquiry C503.e1004を指定しない場合のダミーコード	
X		1131	Code list identification code	C an..17
X		3055	Code list responsible agency code	C an..3
X		1000	Document name	C an..35
O	C503		DOCUMENT/MESSAGE DETAILS	C
R		1004	Document identifier	C an..35
			注文番号や納入指示番号	
X		1373	Document status code	C an..3
O		1366	Document source description	C an..70
			枝番号、追番等	
X		3453	Language name code	C an..3
X		1056	Version identifier	C an..9
X		1060	Revision identifier	C an..6
X	3153		COMMUNICATION MEDIUM TYPE CODE	C an..3
X	1220		DOCUMENT COPIES REQUIRED QUANTITY	C n..2
X	1218		DOCUMENT ORIGINALS REQUIRED QUANTITY	C n..2

Segment: **DTM** Date/time/period O (1/5)
Position: 0160
Group: Segment Group 4
Level: 2
Usage: Conditional
Purpose: To specify date, and/or time, or period.
Comments: 発注日を設定する。
Examples: DTM+4:20021201:102'

Data Elements

Usage	D-Elm	C-Elm	Name	Attributes
M	C507		DATE/TIME/PERIOD	M
M		2005	Date or time or period function code qualifier	M an..3
			4 Order date/time 発注日	
R		2380	Date or time or period text	C an..35
			上記に対応する具体的な日付	
R		2379	Date or time or period format code	C an..3
			102 CCYYMMDD 年月日	

Segment: **Segment Group 5** R (1/200000)
Position: 0170
Usage: Conditional
Purpose:
Comments: 明細部の詳細情報を設定するセグメント・グループ。
Notes:

Segments and Segment Groups

Usage	Segment	Name	Attributes
M	LIN	Line item	M 1
O	PIA	Additional product id	C 25
O	IMD	Item description	C 10
X	MEA	Measurements	C 5
X	STS	Status	C 9
O	Segment Group 6		C 99
O	Segment Group 7		C 99

Segment: **LIN** Line item M (1/1)
Position: 0180
Group: Segment Group 5
Level: 2
Usage: Mandatory
Purpose: To identify a line item and configuration.
Comments: 部品の識別番号(部品番号)を設定する。
Examples: LIN+++B12345:IN'

Data Elements

Usage	D-Elm	C-Elm	Name	Attributes
X	1082		LINE ITEM IDENTIFIER	C an..6
X	1229		ACTION CODE	C an..3
R	C212		ITEM NUMBER IDENTIFICATION	C
R		7140	Item identifier 部品番号	C an..35
R		7143	Item type identification code IN Buyer's Item number 部品番号	C an..3
X		1131	Code list identification code	C an..17
X		3055	Code list responsible agency code	C an..3
X	C829		SUB-LINE INFORMATION	C
X		5495	Sub-line indicator code	C an..3
X		1082	Line item identifier	C an..6
X	1222		CONFIGURATION LEVEL NUMBER	C n..2
X	7083		CONFIGURATION OPERATION CODE	C an..3

Segment: **PIA** Additional product id **O** (1/25)
Position: 0190
Group: Segment Group 5
Level: 3
Usage: Conditional
Purpose: To specify additional or substitutional item identification codes.
Comments: 部品に関する追加の情報を設定する。
Examples: PIA+1+BLACK:CL'

Data Elements

Usage	D-Elm	C-Elm	Name	Attributes
M	4347		PRODUCT IDENTIFIER CODE QUALIFIER 1 Additional identification	M an..3
M	C212		ITEM NUMBER IDENTIFICATION	M
R		7140	Item identifier 下記に対応する具体的な値	C an..35
R		7143	Item type identification code CL Color number 部品色 EC Engineering change level 設計変更情報 VN Vendor item number 受注者部品番号	C an..3
X		1131	Code list identification code	C an..17
X		3055	Code list responsible agency code	C an..3
O	C212		ITEM NUMBER IDENTIFICATION	C
R		7140	Item identifier	C an..35
R		7143	Item type identification code	C an..3
X		1131	Code list identification code	C an..17
X		3055	Code list responsible agency code	C an..3
O	C212		ITEM NUMBER IDENTIFICATION	C
R		7140	Item identifier	C an..35
R		7143	Item type identification code	C an..3
X		1131	Code list identification code	C an..17
X		3055	Code list responsible agency code	C an..3
O	C212		ITEM NUMBER IDENTIFICATION	C
R		7140	Item identifier	C an..35
R		7143	Item type identification code	C an..3
X		1131	Code list identification code	C an..17
X		3055	Code list responsible agency code	C an..3

Segment: **IMD** Item description
 Position: 0200
 Group: Segment Group 5
 Level: 3
 Usage: Conditional
 Purpose: To describe an item in either an industry or free format.
 Comments: 部品に関する情報を設定する。
 Examples: IMD+F+116+1::92'

Data Elements

Usage	D-Elm	C-Elm	Name	Attributes
R	7077		DESCRIPTION FORMAT CODE	C an..3
			F Free-form	
			S Structured (from industry code list)	
R	C272		ITEM CHARACTERISTIC	C
R		7081	Item characteristic code	C an..3
			8 Product 部品名称	
			116 Corrosion resistance 防錆区分	
X		1131	Code list identification code	C an..17
X		3055	Code list responsible agency code	C an..3
O	C273		ITEM DESCRIPTION	C
O		7009	Item description code	C an..17
			各項目の内訳コード	
X		1131	Code list identification code	C an..17
O		3055	Code list responsible agency code	C an..3
			92 Assigned by buyer or buyer's agent	
O		7008	Item description	C an..256
			各項目の具体的な値	
O		7008	Item description	C an..256
			各項目の具体的な値	
X		3453	Language name code	C an..3
X	7383		SURFACE OR LAYER CODE	C an..3

Segment: **IMD** Item description O (1/10)
 Position: 0200
 Group: Segment Group 5
 Level: 3
 Usage: Conditional
 Purpose: To describe an item in either an industry or free format.
 Comments: 部品に関する情報を設定する。項目の設定方法については「JAMA・JAPIA 取引情報標準書 別冊 JAMAコードブック」を参照のこと。
 Examples: IMD+S+E09::290+B01::92'

Data Elements

Usage	D-Elm	C-Elm	Name	Attributes
R	7077		DESCRIPTION FORMAT CODE	C an..3
		F	Free-form	
		S	Structured (from industry code list)	
R	C272		ITEM CHARACTERISTIC	C
R		7081	Item characteristic code	C an..3
		A03	JAMAコード 通常/緊急区分(部品単位)	
		A06	JAMAコード 緊急追送区分	
		B01	JAMAコード 時刻コード	
		E02	JAMAコード 重点管理部品	
		E03	JAMAコード 部品加工状態区分	
		E09	JAMAコード 重要保安部品コード	
		E14	JAMAコード 部品識別	
		E15	JAMAコード 材料手配区分	
		E17	JAMAコード 受注者部品名称	
X		1131	Code list identification code	C an..17
O		3055	Code list responsible agency code	C an..3
		290	JAMA	
O	C273		ITEM DESCRIPTION	C
O		7009	Item description code	C an..17
			各区分の内訳コード	
X		1131	Code list identification code	C an..17
O		3055	Code list responsible agency code	C an..3
		92	Assigned by buyer or buyer's agent	
		290	JAMA	
O		7008	Item description	C an..256
			各内訳コードの説明または内訳コード2	
O		7008	Item description	C an..256
			各内訳コードの説明または内訳コード2	
X		3453	Language name code	C an..3
X	7383		SURFACE OR LAYER CODE	C an..3

Segment: **Segment Group 6** O (1/99)
Position: 0230
Usage: Conditional
Purpose:
Comments: 各種管理番号を設定するセグメント・グループ。
Notes:

Segments and Segment Groups

Usage	Segment	Name	Attributes
M	RFF	Reference	M 1
O	DTM	Date/time/period	C 1

Segment: **RFF** Reference M (1/1)
Position: 0240
Group: Segment Group 6
Level: 3
Usage: Mandatory
Purpose: To specify a reference.
Comments: 各種管理番号を設定する。
Examples: RFF+PS:O123'

Data Elements

Usage	D-Elm	C-Elm	Name	Attributes
M	C506		REFERENCE	M
M		1153	Reference code qualifier	M an..3
			AAN Delivery schedule number 納入指示明細番号	
			AAJ Delivery order number 納入指示番号	
			ON Order number 注文番号	
			PS Purchase order number suffix 注文明細番号	
R		1154	Reference identifier	C an..70
			上記に対応する具体的な値	
O		1156	Document line identifier	C an..6
			枝番号、追番等	
X		1056	Version identifier	C an..9
X		1060	Revision identifier	C an..6

Segment: **DTM** Date/time/period O (1/1)
Position: 0250
Group: Segment Group 6
Level: 4
Usage: Conditional
Purpose: To specify date, and/or time, or period.
Comments: 発注日を設定する。
Examples: DTM+4:20021201:102'

Data Elements

Usage	D-Elm	C-Elm	Name	Attributes
M	C507		DATE/TIME/PERIOD	M
M		2005	Date or time or period function code qualifier 4 Order date/time 発注日	M an..3
R		2380	Date or time or period text 上記に対応する具体的な日付	C an..35
R		2379	Date or time or period format code 102 CCYYMMDD 年月日	C an..3

Segment: **Segment Group 7** O (1/99)
Position: 0260
Usage: Conditional
Purpose:
Comments: 納入場所、発注日、数量等を設定するセグメント・グループ。
Notes:

Segments and Segment Groups

Usage	Segment	Name	Attributes
M	LOC	Place/location identification	M 1
R	DTM	Date/time/period	C 5
R	QTY	Quantity	C 1

Segment: **LOC** Place/location identification M (1/1)
Position: 0270
Group: Segment Group 7
Level: 3
Usage: Mandatory
Purpose: To identify a place or a location and/or related locations.
Comments: 納入場所等を設定する。
Examples: LOC+11+N123::92'

Data Elements

Usage	D-Elm	C-Elm	Name	Attributes
M	3227		LOCATION FUNCTION CODE QUALIFIER	M an..3
			7 Place of delivery 供給ライン	
			11 Place/port of discharge 納入場所	
			18 Warehouse 倉庫	
			54 Manufacturing department 供給工程	
R	C517		LOCATION IDENTIFICATION	C
R		3225	Location identifier	C an..35
			それぞれの場所を示すコード	
X		1131	Code list identification code	C an..17
R		3055	Code list responsible agency code	C an..3
			92 Assigned by buyer or buyer's agent	
O		3224	Location name	C an..256
			それぞれの場所の名称	
X	C519		RELATED LOCATION ONE IDENTIFICATION	C
X		3223	First related location identifier	C an..35
X		1131	Code list identification code	C an..17
X		3055	Code list responsible agency code	C an..3
X		3222	First related location name	C an..70
X	C553		RELATED LOCATION TWO IDENTIFICATION	C
X		3233	Second related location identifier	C an..35
X		1131	Code list identification code	C an..17
X		3055	Code list responsible agency code	C an..3
X		3232	Second related location name	C an..70
X	5479		RELATION CODE	C an..3

Segment: **DTM** Date/time/period R (1/5)
Position: 0280
Group: Segment Group 7
Level: 4
Usage: Conditional
Purpose: To specify date, and/or time, or period.
Comments: 発注日、納入指示日/時刻を設定する。
Examples: DTM+4:20021201:102'

Data Elements

Usage	D-Elm	C-Elm	Name	Attributes
M	C507		DATE/TIME/PERIOD	M
M		2005	Date or time or period function code qualifier	M an..3
		2	Derivery date/time,requested 納入指示日/時刻	
		4	Order date/time 発注日	
R		2380	Date or time or period text	C an..35
			上記に対応する具体的な日付	
R		2379	Date or time or period format code	C an..3
		7	CCYYMMW 年月週	
		8	CCYYMMDDS 年月日シフト	
		9	CCYYMMDDPP 年月日時間帯(パターン)又は、年月日便	
		102	CCYYMMDD 年月日	
		203	CCYYMMDDHHMM 年月日時分	
		610	CCYYMM 年月	
		614	CCYYMMA 年月旬	
		616	CCYYWW 年週(1月1週:WW=01)	

Segment: **QTY** Quantity R (1/1)
Position: 0290
Group: Segment Group 7
Level: 4
Usage: Conditional
Purpose: To specify a pertinent quantity.
Comments: 注文数、納入指示数等を設定する。
Examples: QTY+113:500'

Data Elements

Usage	D-Elm	C-Elm	Name	Attributes
M	C186		QUANTITY DETAILS	M
M		6063	Quantity type code qualifier	M an..3
		21	Ordered quantity 注文数	
		83	Backorder quantity バックオーダー数	
		113	Quantity to be delivered 納入指示数	
		119	Short shipped 未納数量	
M		6060	Quantity 数量	M an..35
O		6411	Measurement unit code 数量単位(指定しない場合は‘個’を表わす)	C an..8
		C62	Piece 個(枚、本含む)	
		CS	Case 箱	
		CMQ	Cubic centimetre 立方センチメートル	
		GRM	Gram グラム	
		K6	Kilolitre キロリットル	
		KGM	Kilogram キログラム	
		LTR	Litre リットル	
		MLT	Millilitre ミリリットル	
		MMT	Millimetre ミリメートル	
		MTK	Square metre 平方メートル	
		MTQ	Cubic metre 立方メートル	
		MTR	Metre メートル	
		SET	Set セット	

Segment: **UNT** Message trailer M (1/1)
Position: 0300
Group:
Level: 0
Usage: Mandatory
Purpose: To end and check the completeness of a message.
Comments: メッセージ・トレーラー
Examples: UNT+40+AAAA01'

Data Elements

Usage	D-Elm	C-Elm	Name	Attributes
M	0074		NUMBER OF SEGMENTS IN A MESSAGE UNH-UNT間のセグメント数 (UNH、UNTも含む)	M n..10
M	0062		MESSAGE REFERENCE NUMBER UNH.e0062と同じもの	M an..14

5. 記述例

以下に基本的な OSTENQ メッセージ記述例を示す。

(表 5-1)

セグメント	解説
UNH+AAAA01+OSTENQ:D:07A:UN:GD0000'	AAAA01－ユニーク番号 07A－リリース番号
BGM+347:::6311111000+JAMAEIE142-ABC-GUIDE:VER1.0:REL0.1+9'	347－納入進捗確認を示すコード 6311111000－納入計画確認情報 JAMAEIE142－本ガイドラインの番号 -ABC-GUIDE－各社メッセージ仕様書の名称 VER1.0－各社メッセージ仕様書のバージョン番号 REL0.1－各社メッセージ仕様書のリビジョン番号 9－オリジナルを示すコード
DTM+137:20021210:102'	137－発行日/時刻を示すコード 20021210－発行日 102－CCYYMMDD 形式を示すコード
FTX+CUR+++ABCDE'	CUR－発注者コメント示すコード ABCDE－発注者コメント
RFF+AGK:SHORI-NO'	AGK－処理番号を示すコード SHORI-NO－処理番号
NAD+BY+K001::92+ABC'	BY－発注者を示すコード K001－会社企業コード 92－発注者によって決めた企業コードであることを示すコード ABC－会社企業名
CTA+DL+TAN01'	DL－手配担当 TAN01－部署か担当者のコード
COM+12345678:TE'	12345678－電話番号 TE－電話番号を示すコード
NAD+SE+K002::92+DEF'	SE－受注者を示すコード K002－会社企業コード 92－発注者によって決めた企業コードであることを示すコード DEF－会社企業名
DOC+105+ORDER-NO'	105－注文番号を示すコード ORDER-NO－注文番号
DTM+4:20021201:102'	4－発注日を示すコード 20021201－発注日 102－CCYYMMDD 形式を示すコード
LIN+++B12345:IN'	B12345－部品番号 IN－発注者が決めた番号であることを示すコード
PIA+1+BLACK:CL'	1－追加情報を示すコード BLACK－部品色 CL－部品色を示すコード
IMD+S+E09::290+B01::92'	E09－重要保安部品コード B01－内訳コード
RFF+PS:O123'	PS－注文明細番号を示すコード O123－注文明細番号

DTM+4:20021001:102'	4-発注日を示すコード 20021001-発注日 102-CCYYMMDD形式を示すコード
LOC+11+N123::92'	11-納入場所を示すコード N123-納入場所
DTM+2:20021201:102'	2-納入指示日/時刻を示すコード 20021201-納入指示日/時刻 102-CCYYMMDD形式を示すコード
QTY+113:500'	113-納入指示数を示すコード 500-納入指示数
UNT+20+AAAA01'	20-UNH~UNT間(両端含)のセグメント数 AAAA01-ユニーク番号(UNHと同じ)

6. 交換用サービス・セグメント

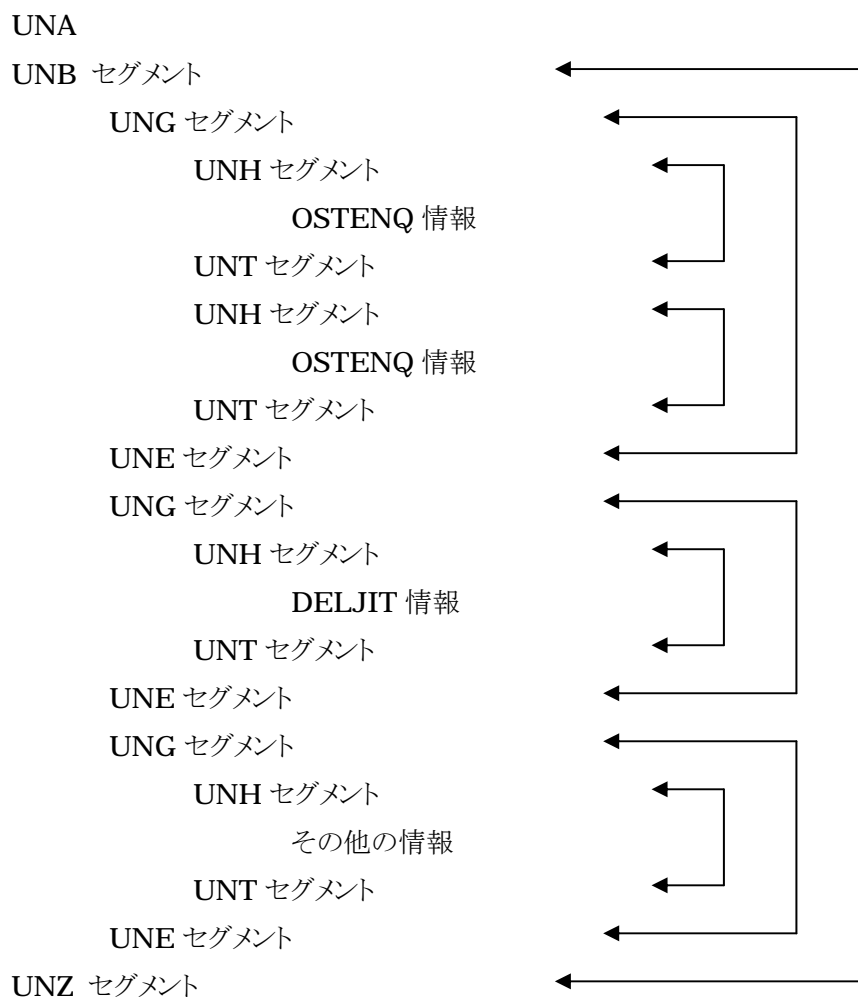
EDIFACT によるメッセージの交換は、いくつかのメッセージ(OSTENQ,DELJIT,...)を、メッセージ交換サービス・セグメントで束ねることにより行われる。

サービス・セグメントは UNB-UNZ、UNG-UNE があるが、通常は、UNB-UNZ のみを使ってメッセージ交換が行われる。その包含関係を、図 6-1 に示す。

UNA はメッセージ・コントロール文字を規定するサービス・ストリング・アドバイスであり、デフォルトで決められている文字を変更する場合に、すべてのメッセージに先立って指定する。ただし、JAMA・JAPIA では UNA の使用は推奨しない。

メッセージ交換コントロールの包含関係

(図 6-1)



6.1 サービス・セグメント概要

UNB-UNZ :メッセージ交換用セグメント(ヘッダー、トレーラ)

このサービス・セグメントは、郵便の封筒にあたるセグメントであり、メッセージ交換の際には、必ず使用しなければならない。

このセグメントには、ユニークに識別するための番号と、発信元および受信先を示すコードが記述される。

UNG-UNE :機能グループ同封用セグメント(ヘッダー、トレーラ)

同一のメッセージ種を束ねるためのサービス・セグメント。**UNG** と **UNE** の間には、複数の同じメッセージ種が入られる。使用は任意である。

6.2 UNA

UNA :メッセージ・コントロール文字を規定するサービス・ストリング・アドバイス

セグメント内の区切り等を示す記号を定義する。

デフォルトとして、以下のように決められている。

UNA: + . ? _ '

第 1 文字(:) — コンポーネント・データ・エレメントの区切りを示す。

第 2 文字(+) — データ・エレメントの区切りを示す。

第 3 文字(.) — 小数点を示す。

第 4 文字(?) — **UNA** で決められた記号を別の意味で使用するときに使う。

第 5 文字(スペース) — 将来に備えての空き場所。

第 6 文字(') — セグメントの終了を示す。

なお、**UNA** を使用する場合は、6文字すべてを定義しなければならない。

OSTENQ V2.01(JAMAEIE103)からの変化点

No.	変更内容	Pos.	Seg	Element	V2.01 (JAMAEIE103)	V2.02 (JAMAEIE142)	状況	備考
1	「漢字コード」の設定を追加	0050	FTX	C107 C107.4441	Usage=X Usage=X	Usage=0 Usage=M	追加	

検討委員

一般社団法人 日本自動車工業会

電子情報委員会／ビジネス システム部会／メッセージWG

主 査	鏡原 隆司 (ホンダ)
副主 査	久保田 潮 (日産)
委 員	鈴木 勝治 (いすゞ)
	檜崎 契 (いすゞ)
	大亀 衛 (川崎重工)
	池田 英一 (スズキ)
	速水 雅弘 (ダイハツ)
	塩澤 敬和 (トヨタ)
	阿部 忠樹 (日野)
	尾林 啓永 (スバルシステムサービス)
	藤原 裕久 (マツダ)
	伊藤 寛 (三菱)
	谷井 秀一郎 (三菱ふそうトラック・バス)
	中村 晃一 (ヤマハ)
	本間 直人 (UDトラックス)

連絡先: 一般社団法人 日本自動車工業会 総務統括部 電子情報システム担当

〒105-0012 東京都港区芝大門一丁目1番30号 日本自動車会館

TEL:03-5405-6130

FAX:03-5405-6136

Copyright: 一般社団法人 日本自動車工業会